

宣教支援センターだより 2022年1月号

来月1日から3日に行われる連盟理事会に向けて、全国支援・地域協働プロジェクト支援金申請の準備を進めています。2014年度の連盟総会への提案に端を発する14の共同提案教会の長きにわたるご協力に、心から感謝いたします。

■教会を新たにするために

その10 電磁石の信仰

昨年11月7日に若松教会の伝道開始131周年記念礼拝が行われました。新型コロナウイルスの影響で一年遅れになりましたが、金沢教会から田口昭典先生をお迎えすることができました。

この礼拝が召天者記念礼拝としてささげられていたことに、私は大切なことを教えられた思いがしました。若松教会を支えてきた先達を偲ぶことは、教会につながり、共に生かされている恵みを感じることにつながるからです。

シオン山教会の創立100周年記念礼拝の時に、ロビーに召天者の写真が飾ることができるならば、同様の効果があるのではないかと思います。

記念礼拝の後には、田口先生を講師に迎えての教会形成研修会がありました。

そこで田口先生から「電磁石の信仰」というお話を伺いました。電磁石は小学校の理科で習いましたね。鉄の棒に電線を巻いたものに電気を流しますと、鉄の棒が磁石になります。より強い磁石にするためには二つの方法があります。①電

流を増やす、②電圧を高くする。

一人の願いに「祈り」という電気を流す時、その「祈り」が積み重ねられれば積み重ねられるほど、より大きな力となって働く。磁力が起きて、教会から離れていた人が戻ってくる。私たちには電磁石のような信仰が必要である。これが田口先生からの教えでした。アーメン。

■協力伝道ミーティング最終回

23日(日)15時から、シオン山教会において、第3回協力伝道ミーティングを行います。7年間の宣教支援センターの働きを総括する文書をお披露目するとともに、みな様からのご意見を伺う機会にしたいと考えています。

オンライン参加の方法など、詳しくはまもなく掲示する第2信をご覧ください。

■今月の予定

- 9日(日)シオン山教会礼拝出席
- 10日(月)教会形成協議会(大名)
- 16日(日)直方教会礼拝出席
- 17日(月)聖書講座(小倉拘置支所)
- 18日(火)センター調整会議
- 23日(日)高須教会礼拝出席
- 25日(火)センター運営委員会
- 27日(木)地方連合役員会
- 30日(日)小倉教会礼拝宣教

■編集後記

29日(土)13時から地方連合教会教育委員会主催の信徒研修会を、オンライン配信にて行います(YouTube)。教会の兼牧について、日本バプテスト同盟で兼牧師を務めている現職牧師から、お話を伺います。ご期待ください。(齊藤弘司)